

学校だより

佐奈川の風



令和7年12月18日

第8号

豊川市立中部小学校

文責 中村 立志

うたごえ発表会へのご参観、ありがとうございました（11月19日）

うたごえ発表会を開催しましたところ、大変多くの保護者の方にご参観いただき、ありがとうございました。インフルエンザの流行と重なり、体調や練習が十分ではない面もありましたが、子どもたちの心のこもったうたごえを届けられたのではないかと思います。文化会館大ホールでのうたごえは、体育館で練習していたときと違い、ひときわ響いて聞こえました。1・2年生は元気よく楽しそうに発表することができ、3・4年生はリコーダーやリズムアンサンブルを交えて工夫された発表をしてくれました。5・6年生はさすがという感じでハーモニーを響かせた美しいうたごえを披露してくれました。プログラムに書いてあった通り、笑顔いっぱい、うたごえひろがる発表会となりました。



水泳授業が始まりました（11月20日）

今年度の水泳授業が始まりました。これは、昨年度から開始された「民間プールを活用した水泳授業」が教育委員会の指示により、今年度はこの時期の実施となったものです。11月下旬に水泳授業を行うのは、本校では初めてのことなので、教育委員会と連絡を取りながら、健康面や安全面に配慮して開始しました。会場は昨年度と同じアイレクス NEO 豊川です。初日となった11月20日は3年生、4年生、6年生、にこにこ学級が授業を行いました。バスでプール施設まで向かい、インストラクターの方に助けていただきながら、担任が授業を行いました。寒い時期ですが、屋内プールのため、快適な環境の中で授業を行うことができ、子どもたちからも「プールがきれいだった」「寒くなくて泳ぎやすかった」といった感想が聞かれ、好評でした。他の学年も1月末までの間に4回ずつ実施する予定となっています。



6年生薬物乱用防止教室（11月21日）

6年生を対象に薬物乱用防止教室が行われました。これは、薬物乱用による危険性や正しい知識を学習し、薬物乱用を始めさせないことを目的として毎年行われているものです。今年度も学校薬剤師の北澤先生を講師としてお招きし、クイズやロールプレイを織り交ぜながらわかりやすく教えていただきました。市販の薬であっても、正しく服用しなけれ



ば健康に害を及ぼすことや、たばこや酒類、違法薬物と健康とのかかわり、薬物に関する誤った情報に惑わされることなく、自分の判断で適切な行動がとれるようにすることの大切さなど、多くのことを学ぶ機会となりました。

5年生社会科見学（11月21日）

5年生が社会科の学習として、新来島豊橋造船所と花王豊橋工場の見学を行いました。例年、この時期はトヨタ自動車の工場見学を行っていましたが、今年は日本が作った自動車を運搬する船を作っている工場の見学に行きました。1000人を超える職人の技術を合わせて造られる巨大な船に子どもたちは驚いていました。日本の海外貿易の99%以上は船によるものです。そんな造船業のスケールの大きさを実際に自分の目でみることができた貴重な社会科の学習となりました。緑が浜公園で昼食をとった後は、花王の生産ラインを見学しました。機械がすばやく動き、箱詰めまで自動で行われる流れに子どもたちは感動していました。また、身近にある製品でも安心して使えるようにさまざまな工夫がこともありました。工場見学を通して、自分たちの手元に届くまで多くの人が関わっており、たくさんの思いが込められていることを学びました。安全・安心なものをつくるため、環境を守るために努力を惜しまない姿を間近で見ることができました。



6年生選挙出前トーク（11月28日）

6年生の社会科の学習として、選挙出前トークが行われました。これは、近い将来に有権者となる子どもたちに対して、選挙の大切さを知つてもらうことを目的として豊川市選挙管理委員会が行っているものです。選挙の意義などを講話で説明してもらい、実際の選挙に近い形で模擬選挙も行われました。職員の方が架空の立候補者となって演説し、それを聞いて投票するところまで行いました。実際の選挙で使用される記載台や投票箱が設置され、子どもたちは一人ずつ投票を行いました。集計も投票用紙計数機を使用して、あっという間に数え終わりました。立候補者の政策を聞き、自分の町のリーダーを自分の投票で決めていく過程を学び、子どもたちは選挙の重要性と自己の一票を投じること大切さを学ぶことができました。



落ち葉拾い（12月4・8・9日）

中部小学校は緑が多く、多くの木が植えられています。今の時期はイチョウが見事に色づき、写真を撮りに来る人がいるほどです。しかし、その分、落ち葉も多くなります。そのため、毎年、学年ごとで落葉拾いを行っています。とにかく落ち葉をいっぱいに集め、ビニール袋に詰めていきます。掃除の時間の短い時間でしたが、何袋もの落ち葉が集められました。「はっぱのふとんみたい」と横になりながら集めている子もいました。落ち葉を拾って校内美化を進めることが主たる目的ではありますが、季節の移り変わりを感じたり、落ち葉の処理を誰かがやらなければならないことを知ったりするなど、学びの場ともなりました。



1年生花をそだてよう（12月11日）

1年生が生活科の学習で冬越しの植物を植えました。アサガオの栽培で使用した鉢を再利用し、自分の鉢にビオラの苗とチューリップの球根を植えました。ビオラの苗はいろいろな色の苗が用意され、そこから選んで植えましたが、チューリップは球根なので、何色の花が咲くか楽しみです。アサガオのときと同じように、大切に水をあげ、観察する場面ではじっくり見て記録している様子が見られました。



にこにこ学級にこにこハッピーパラリンランド（12月1・4・5日）

にこにこ学級が「にこにこハッピーパラリンランド」に2年生を招待しました。これは、にこにこ学級の子たちがゲームを考え、それぞれ体育館でゲームのブースを作り、2年生をお客さんとして招くものです。パラリンピックがモチーフとなっており、「みんなのボッチャ」「車いすバスケットシュート」など4種類のゲームが用意されました。どのゲームも学校にある物や廃材等を利用し、工夫して遊べるようにしてありました。にこにこ学級の子どもたちはゲームの説明から運営まで分担して行いました。2年生は1クラスずつ3日間に分かれて、すべてのゲームに参加しました。目標を超えた場合はクリアシールがもらえるため、みんな真剣に取り組んでいました。最後には、全員に手作りの金メダルが渡されました。2年生からは「どのゲームも楽しかった」「来年もやってほしい」などの感想が発表され、にこにこ学級の子どもたちも満足げでした。準備、会の運営、片付けまで一生懸命行い、頑張ったことが2年生の喜ぶ姿につながることを実感できた学びの多い会となりました。



1・2年生おもちゃまつり（12月10・11・12日）

2年生が生活科の「おもちゃづくり」の学習のつながりで、自分たちで考えたり工夫したりしたおもちゃを1年生に教えてあげる「おもちゃまつり」が行われました。1年生の子が楽しんでもらえるように、喜んでもらえるようにと材料を工夫しながら準備し、ペアのこと一緒におもちゃを作り遊びました。楽しいおもちゃがいっぱい1年生も喜んで遊んでいました。遊びながら、もっとおもしろくなるように工夫を加えながら熱中して取り組み、時間が足りなくなるほどでした。



本格的な冬を迎え、インフルエンザ等の感染症が全国的に流行しています。本校におきましても、6年生および5年生で学級閉鎖を行う状況となりました。感染の拡大を防ぐため、引き続き、子どもたちの健康管理にご配慮くださいますようお願いいたします。

行事の多かった2学期も終わりを迎え、子どもたちは楽しみにしている冬休みに入ろうとしています。ご家族でゆっくりと過ごしていただき、子どもたちにとって有意義な休みとなることを願っております。本年も、保護者ならびに地域の皆様には、多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。新年におきましても、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。